

学校体育施設の夜間照明

増設し市民スポーツ環境の充実を
設置条件を見直し整備に取り組む



塚本 昌紀
市長

学校体育施設における夜間照明の必要性について、以前から質問を重ねており、機が熟してきたと感じる状況になったが、市の認識及び取組状況について聞きたい。

令和3年度に小中学校13校の調査を行い、大清水中学校を新設候補とした。4年度には大清水中学校の施設及び周辺環境の調査を行ったところ、生活環境への影響はないことから新設に向けて調整している。

今後は、大清水中学校への早期設置を進めるとともに、現在稼働を停止している藤ヶ岡中学校についても、地域の意向を確認し、再開を視野に入れ、既存設備の整備に努める。

コンベンション施設
政策打ち出し誘致を



井上 裕介
市長

会合や会議を市内で行いたくても会場がなく他市で開催を余儀なくされてしまっているとの声がある。かねてよりコンベンションホテル誘致策を提案しているが、その効果について市の見解を聞きたい。

効果は出ているがコンベンションホテルの誘致には至らず経済損失にもつながっている。今後のビジョンをしっかりと打ち出すべきである見解を聞きたい。

コンベンション施設が不足している事により本市で大規模な会議を行う機会を十分に得られていない。

高齢者の外出促進
敬老パスの再開を



柳田 あゆみ
市長

経済波及効果はもとより、本市の大切な資源である歴史や文化、自然、地域産業等の魅力を発信できる拠点にもつながる。課題はあるが民間活力を踏まえたいあらゆる可能性を検討していく。

現在、改定を進めている交通マスタープラン等の素案における重点施策として、公共交通サービス水準の維持・強化を掲げており、施策の方向性として高齢者の外出率を高める施策の検討を行うとしている。

敬老パスの導入等により、外出が促進され、その結果化による本人確認の困難さなどの課題から、事業を廃止した。

市民協働の実態把握
議会報告を求める



柳沢 潤次
市長

また、事業開始後の予算や決算について報告の規定はないが、施設の運営や収支等の状況については、施

このままPFI等を活用して実施するよう大規模事業については、事業手法、内容等について、議会報告を行い、進めている。

また、予算については、母子保健事業全体として捉えており、妊娠から出産、産後までの支援に係る予算額としては、年々増えている状況である。

不妊治療助成事業
廃止改め支援継続を



森井 健太郎
市長

設所管課において毎年度確認している。

これは、公的医療保険の適用が開始されたことで、一定の役割は果たしたものである。公的医療保険の適用が開始されたことで、一定の役割は果たしたものであるとされている。

全ての「人」を大切に
健康経営の推進
持続可能なまちづくりを



石川 麻央
市長

国は健康経営の普及のため健康経営優良法人認定制度を創設し、毎年認定を行っている。本市の認定法人数と現況を聞きたい。

令和4年度は20法人が認定され、商工会議所等と共催で健康経営セミナー

の実施や市ホームページで周知啓発に努めている。

健康経営の推進に向け、市独自の認定制度や奨励金等が必要だと考えるが、市の見解を聞きたい。

認定取得のインセンティブは先進自治体の事例等を踏まえ施策を検討する。

本市も健康経営優良法人認定を取得すべきだが、市の見解を聞きたい。

市民サービス向上などのメリットが見込めることから、検討を進める。

健康寿命日本一のためには、行政等が人を大切にする健康経営の実践が重要だが、方策を聞きたい。

豊かな人材が心身共に健康であることを基本に、様々な主体との連携によって健康経営を進め、市民等の健康を支えながら、誰一人取り残さない持続可能なまちづくりを推進していく。

市長に問う次の市政
小学校給食費無償化



須田 一行
市長

市政運営について、従前の実績を踏まえ、今後どのような政策を掲げるか、市長の見解を聞きたい。

変わらぬ情熱と藤沢への愛着を持って、各事業の道筋をしっかりと根付かせ、これまでの取組を継続

小学校の給食費無償化をはじめとして、こどもまんなか社会の実現に向けて、施策を進める。

小学校給食費の無償化について見解を聞きたい。

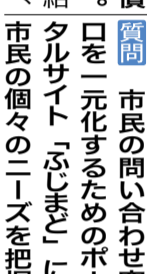
学校給食費は学校給食法において、現時点では、

保護者負担軽減のため、月途中入所の場合や、兄弟姉妹での利用の場合の減額措置等も検討すべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

来年度から、指定学区の児童クラブへ入所できない場合、学区外へ入所可能とする制度を見直した。しかし、学区外の児童クラブは距離が遠く、学校と授業の終了時刻や行事が異なるため、児童クラブの対応が複雑になる。

今後の実施状況を確認し、運営事業者と連携を図りながら、安全・安心な生活の場の提供に努めたい。

新しいDX推進
さらに便利な行政へ



町田 輝佳
市長

市民の問い合わせ窓口を一元化するためのポータルサイト「ふじま」に、市民の個々のニーズを把握

し、適切な情報提供を行い、無駄なくサービス提供が出来るよう努める行政版CRM(※2)が実装されるべきだが、検討状況を聞きたい。

今後ふじまに様々な機能を集約することになるなかで、保護者の負担軽減や子育て支援の充実が全

国共通の課題であり、課題を整理しながら、小学校給食の無償化など、子育てサポートを継続し、誰もが希望を持てる明るい未来を描きたいと考えている。

図書館の役割を果たす上で、豊富な資料が確保されていることは重要であり、十分な資料購入費を確保すべきと思うが、市の見解を聞きたい。

資料購入は計画的に行うとともに、市民のリクエストなどにも対応が求められるよう努めている。

今後購入する資料を精査し、住民の学びの要求や文化振興基金等を活用し、新たな財源の確保なども行

投票率アップの取組
主権者教育の推進を



小池 恵子
市長

い、購入費の確保に努める。

生活文化拠点再整備事業に関し、南市民図書館の管理運営を指定管理者に担わせることはサービスの品質につながる懸念がある。

教育委員会と連携し、選挙教室を開催している。本物と同じ素材の投票用紙や、実際の器材を使用して、市のマスコットたちを候補者に見立てた仮想選挙を体験するもので、今年度は市立小学校17校の6年生を対象に実施した。

そのほか、市民まつりや公民館まつり等のイベントに参加し、延べ7000人に投票体験してもらった。こうした取組の中で、2月の市長選挙の啓発も行い、意識の醸成を図っている。

投票率アップの取組
主権者教育の推進を



小池 恵子
市長

子ども選挙実行委員会が発足している。選挙管理委員会としてどのような協力ができるか、見解を聞きたい。

ミス許されない実

選挙管理委員会が発足している。選挙管理委員会としてどのような協力ができるか、見解を聞きたい。

ミス許されない実

放課後児童クラブ
学区外受入れ可能に



平川 和美
市長

放課後児童クラブの保護者負担軽減のため、月途中入所の場合や、兄弟姉妹での利用の場合の減額措置等も検討すべきと考えるが、市の見解を聞きたい。

(※1) PFI…Private Finance Initiativeの略で、公共事業を実施するための手法の一つ。民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法。
(※2) CRM…顧客関係管理(Customer Relationship Management)の略で、顧客情報や行動履歴、顧客との関係性を管理し、顧客との良好な関係を構築・促進すること。